

(写)

平成 31 年 1 月 31 日

湯沢市長 鈴木俊夫 様

湯沢市行財政改革推進計画策定委員会
委員長 戸田 譲

湯沢市集中改革プランについて（答申）

平成 31 年 1 月 7 日付湯企第 453 号で諮問のありました「湯沢市集中改革プラン」について、慎重に審議した結果、原案は概ね妥当との結論に達しましたので、湯沢市行財政改革推進計画策定委員会条例第 2 条の規定に基づき答申します。

なお、本プランの推進に当たっては、別紙のとおり努められるよう意見を附します。

別紙 湯沢市集中改革プランに関する附帯意見

【基本目標Ⅰ：公共サービスの質的向上と最適化】

Ⅰ－１．基本方針１ 「新たな公共」の創造

- ・参加・協働のまちづくりの推進について、市による人材や財政面などの支援体制の強化を推進されたい。
- ・市民向けのアンケートについて、アプリやSNSを活用するなど、アンケート対象者が回答しやすい方法を検討されたい。
- ・新たな交通手段として、自家用車を用いたライドシェア等を検討されたい。

Ⅰ－２．基本方針２ アウトソーシングの推進

- ・公共施設や公共サービスにおけるアウトソーシングについて、コスト削減が第一ではなく、住民サービスの向上を第一に考えた上で、民間活力の導入を検討されたい。

Ⅰ－３．基本方針３ 公有財産のマネジメント

- ・近隣市町村における社会体育施設等について、円滑に相互利用が進むように検討されたい。
- ・稲川スキー場等について、英語表記や視覚記号などの案内を加え、外国人観光客の誘客を強化されたい。

Ⅰ－４．基本方針４ 職員の意識改革、人材育成

- ・職員には本プランの取組事項の遂行に加え、法令順守を徹底されたい。

Ⅰ－５．基本方針５ 組織機構と定員管理の適正化

- ・職員数と業務量のバランスを考慮しながら、定員管理の適正化を推進されたい。

【基本目標Ⅱ：強固で柔軟な財政基盤の確立】

Ⅱ－１．基本方針１ 財源の確保

- ・ 公共施設における受益者負担の適正化について、各施設の使用料や近隣自治体との均衡、利用者の意見などを考慮して統一的な基準を検討されたい。

Ⅱ－２．基本方針２ 事務事業の点検と見直し

- ・ 広報の折込チラシについて、チラシの効果を考慮した上で、折込チラシに関するルール作りを検討されたい。
- ・ 地区によって放課後児童クラブの活動に差を感じることがないように、市内のどのクラブも一律に活動の質が高まるような取組を推進されたい。

Ⅱ－３．基本方針３ 戦略的な予算編成、財政公表の充実

- ・ 予算編成手法の改善について、予算枠配分方式の導入を検討されたい。
- ・ 財務書類について、公共施設等のマネジメントに資するため、施設ごとの人件費を算出するなど、フルコストでのセグメント分析を検討されたい。

Ⅱ－４．基本方針４ 公営企業、外郭団体等の健全化

- ・ 公共下水道・農業集落排水事業の水洗化率の向上及び介護保険料の収納率の向上について、数値目標を設定した上で取組を推進されたい。
- ・ 医療費の増加について、様々な関係者が絡んでいるが、行政としても医療費の抑制に向けた取組を推進されたい。